

『トンボの眼』企画

右島和夫先生同行解説『群馬の古墳見学』  
期日:2012年10月20日(土)=日帰り



白井久美子先生同行解説『房総・龍角寺古墳群』徹底案内  
期日:2012年10月27日(土)=日帰り



岩屋古墳/龍角寺古墳群

「文化遺産と共に生きる」をテーマとする  
企画:『トンボの眼』編集室

旅行企画・実施・お申込み:日中平和観光(株)横浜支店(観光庁長官登録旅行業第79号)

## 右島和夫先生同行解説 『群馬の古墳見学』

## ポイント

群馬県地域(その主要部分は、古墳時代には毛野、あるいは上毛野と称されていた)は、一貫して古墳時代屈指の有力地域だった。質量ともに充実した内容をほこる古墳の数々が、そのことを如実に物語っている。今回の古墳見学では、全国的にみても代表的な終末期古墳を擁する前橋市総社古墳群とこれに関連する周辺の諸遺跡を訪れる案を立ててみた。6世紀から7、8世紀にかけての古代国家成立過程における東国の歴史動向を探るフィールドワークの機会とすることができるものと思われる。

## ～日程表～

日時	スケジュール
10月20日 (土)	JR高崎駅(10:30集合)＝総社二子山古墳＝総社愛宕山古墳＝(昼食)総社資料館＝宝塔山古墳＝蛇穴山古墳＝山王廃寺＝上野国分寺＝(16:30頃)JR高崎駅・解散

- 期日:10月20日(土)=日帰り
- 旅行代金(お1人様):13,500円

- 食事:昼1回付 ●最少催行:15名 定員:24名
- JR高崎駅集合・解散
- 添乗員:『トンボの眼』佐々木がJR高崎駅より同行します。
- ◆企画:『トンボの眼』編集室

## ～見どころ～

## 総社古墳群

前橋市総社町にあり、利根川西岸とJR上越線に挟まれた前橋台地上に位置する。5世紀から7世紀にかけての上野地域と中央政権との関係を知るうえで重要な意味をもつ古墳群である。特に7世紀以降に造営された愛宕山古墳、宝塔山古墳、蛇穴山古墳の3基の方墳はこの時期としては県内最大の古墳であり、この古墳に葬られた豪族の力の大きさを誇示している。宝塔山古墳・蛇穴山古墳は石室が開かれているので、内部に立ち入り、見事な石組みや家形石棺を間近に観察することができる。その洗練された石の加工・構築技術の素晴らしさに加えて、壁面への漆喰の使用など他には例を見ないレベルの高さで、大和政権の有力者の墳墓に匹敵するといっても過言ではない。この古墳群は上毛野氏の墳墓ではないかと言われている。毛野氏とは東国を治めた第10代崇神天皇の長子・豊城入彦命(とよきいりひこのみこと)の子孫で、後に上毛野氏、下毛野氏に分かれた。

## 山王廃寺

総社古墳群の西にあり、7世紀後半に創建された県内最古の寺院の一つ。総社古墳群と山王廃寺とは造営時期が一部重なっていて、寺院を造った豪族の墓が総社古墳群であると考えられている。遺跡は集落の中にあるので建物の跡などを見ることはできないが、日枝神社の境内が塔の跡で、精巧な加工がされた塔の心礎が残されていて、鴟尾、根巻石などの石製品も見ることができる。

## 上野国分寺

奈良時代の天平13年(741)、聖武天皇は国ごと(約60)に僧寺と尼寺を造ることを命じた。これが国分寺で、後に僧寺が国分寺と言われるようになる。当時、群馬県は上野国と呼ばれており、その国分寺は今の群馬地区と前橋市との境近くに建てられた。上野国分僧寺の広さは約200メートル四方、周囲に土塀を巡らし各辺の中

本日程は、現地の止むを得ない事情等により変更せざるを得ない場合がございますので予めご了承下さい。>



愛宕山古墳石室



二子山古墳全景



上野国分寺金堂基壇跡



白井久美子先生同行解説 『房総・龍角寺古墳群徹底案内』

ポイント

千葉県下でも屈指の古墳群、龍角寺古墳群は印旛沼と利根川に挟まれた印旛郡の台地上の房総風土記の丘にあり、県下最大の石室を持つ浅間山古墳を始めとした前方後円墳36基、円墳71基、一辺78mの日本最大規模の岩屋古墳を始めとする方墳6基、計113基からなる古墳群です。古墳時代後期から終末期古墳にかけての古墳の造営状況を知ることが出来る上に、地方首長による寺の造営、そして律令制の時代には郡司となっていくまでの経過を見ることが出来る貴重な遺跡として評価されている。発掘調査にあられた白井久美子先生の解説でその全貌を見学します。

- 期日:10月27日(土)=日帰り
- 同行講師:白井久美子先生(千葉県教育振興財団文化財センター調査1課長)
- 旅行代金(お1人様): 13,500円
- 食事:昼1回付 ●最少催行:15名 定員:24名
- JR東京駅集合・解散
- 添乗員:『トンボの眼』佐々木がJR東京駅より同行します。
- ◆企画:『トンボの眼』編集室
- ◆旅行企画・実施:日中平和観光(株)横浜支店
- 見どころ

～日程表～

日時	スケジュール
10月27日(土)	JR東京駅(08:30集合)＝湾岸道路＝成田インター＝房総風土記の丘(房総のむら・風土記の丘資料館、龍角寺古墳群<みそ岩屋古墳、岩屋古墳、龍角寺101号墳、浅間山古墳>)＝龍角寺＝成田インター＝(17:30頃) JR東京駅

<現地の止むを得ない事情等により変更せざるを得ない場合がございますので予めご了承下さい。>

房総風土記の丘資料館

県内の古墳から出土した遺物や、龍角寺をはじめとする古代寺院についての資料を展示している。また、縄文・弥生・古墳・歴史時代の人々の生活の移り変わりを、集落からの出土品を中心に展示している。

龍角寺古墳群

現在、前方後円墳が37基、方墳が6基、円墳71基の古墳が確認されている。古墳時代前・中期に築造された古墳は見当たらず、6世紀以降の古墳時代後期にその築造が開始されたと考えられている。最も古い時期に築造されたと考えられている古墳は帆立貝形古墳である101号墳で、検出された埴輪の形式などから6世紀第二四半期に築造されたと見られている。その後7世紀にかけて古墳の造営が続いたが、多くは小型で、前方後円墳では全長20-30m、円墳では直径10-20mのものが多い。7世紀前半以降、浅間山古墳と、日本第二位の規模を誇る方墳である岩屋古墳という印旛沼周辺地域で最も大きい古墳が造営された。これは印旛沼周辺地域の主導権が、公津原古墳群を造営した首長から龍角寺古墳群を造営した首長へと移ったことにより、前方後円墳の中でも最後の時期に造営された古墳のひとつと考えられている浅間山古墳、巨大な方墳・岩屋古墳やみそ岩屋古墳と地域を代表する大きさの古墳が造営されるようになったとされる。また複数の首長が同一の墓域を利用していたものと考えられており、浅間山古墳や岩屋古墳のような地域を代表する首長を葬った盟主墳にあたる古墳と、その下に位置する首長墳が同一時期に築造されていたものと見られている。

龍角寺

古墳時代後期以降、龍角寺古墳群を造った首長は、7世紀後半には龍角寺を建立し、そして律令制が成立した後も郡司となってその勢力を保ったようで、国造本紀の記述などから印波国造と考えられ、最近の研究では大生部直氏ではないかと見られている。発掘調査の結果、7世紀にさかのぼる伽藍跡が検出されており、創建年代の古さという点では、関東地方でも屈指の古寺である。発掘調査によって、金堂が西、塔が東に建つ「法起寺式伽藍配置」の遺構が検出され、出土する瓦の様式編年から、この地には7世紀後半には伽藍が存在したことが明らかとなっている。現在、火災で当時の建物が焼失し、本堂跡、仁王門跡、塔跡などにより、



展示室の埴輪/房総風土記の丘



浅間山の古墳



龍角寺境内

# <参加申込書>

ご希望のコースの番号に○印をお書きください。

## 1. 右島和夫先生同行解説『群馬の古墳見学』2012年10月20日(土)

## 2. 白井久美子先生同行解説『房総・龍角寺古墳群』徹底案内2012年10月27日(土)

フリガナ		生年月日	西暦	年	月	日
氏名	男・女	お1人部屋希望 (有料です) ○をつけて下さい	希望する	希望しない		
		トンボの眼 会員 ○をつけて下さい	会員	非会員		
住所	〒 ー	ご旅行中の 緊急連絡先				
		同行者 住所・TEL				
TEL		その他 ご希望等				
緊急 連絡先 (携帯電話)						
FAX						
E-mail						

※参加ご希望の方は、上記申込書をご記入の上、弊社までFAX(045-671-6109)またはご郵送下さい。

ご旅行条件(要約)お申し込みの際は別途お渡しする旅行条件書をご一読下さい

### 1. 募集型企画旅行契約の部

この旅行は、日中平和観光株式会社(以下当社といいます)が実施する手配旅行であり、この旅行に参加されるお客様は当社と手配旅行契約を締結することになります。手配旅行契約の内容・条件は、パンフレット、本旅行条件書、出発前にお渡しする最終旅行日誌及び当社旅行契約の款によります。

### 2. 旅行のお申し込み

当社所定の旅行申込書に所定の事項を記入の上、下記の申込書をご記入の上、お申し込みいただけます。申込金は旅行代金をお支払いいただく前に、その一部として振り入れます。  
区分 申込金(含一人旅)  
旅行代金が30万円以上 50,000円以上旅行代金まで  
旅行代金が15万円以上30万円未満 30,000円以上旅行代金まで  
旅行代金が15万円未満 20,000円以上旅行代金まで

### 3. 旅行契約の成立時期

旅行契約は、当社が第2項の申込金を受領した時に成立すると取ります。(通票契約の場合を除きます)

### 4. 旅行代金に含まれるもの

- (1) 旅行日誌に明示した航空、船舶、鉄道等利用交通機関の運賃(コースにより等級が異なります)
- (2) 旅行日誌に含まれる送迎バス等の料金(空港・駅・埠頭と宿泊場所/旅行日誌に「お客様負担」と表記している場合を除きます)
- (3) 旅行日誌に明示した観光の料金(バス料金・ガイド料金・入場料)
- (4) 旅行日誌に明示した宿泊の料金及び税・サービス料金(2人部屋に2人ずつの宿泊を標準とします)
- (5) 旅行日誌に明示した食等の料金・税・サービス料金
- (6) 手荷物の運送料金

お一人様スーツケース1個の手荷物運送料金(お一人様20kg以内が原則となっておりますが、方面によって異なりますので詳しくは旅行日誌にお尋ね下さい)手荷物の運送は当該運輸機関が行い、当社が運送期間に運送委託手続きを代行するものです。  
(7) 団体行動中の心付  
(8) 運送員付コースの運送員の同行費用  
上記諸費用はお客様のご都合により、一部利用されなくても原則として払い戻しは致しません。

### 5. 旅行代金に含まれないもの(前項4項の他は旅行代金に含まれません。その一部を明示いたします)

- (1) 超過手荷物料金(規定の重量・容量・個数を越える分について)
- (2) クリーニング代、電報電話料、ホテルのボーイ・メイド等に対する心付、その他追加飲食等個人的性質の諸費用及びそれに伴うサービス料
- (3) 旅先手続き関係費用(旅券印紙代・差支料・予防接種料金・旅券手続き取扱い料金)
- (4) お一人部屋を使用される場合の追加料金
- (5) 2名様のみ参加されるオプションツアー(別途料金の小旅行)の料金
- (6) 日本国内の空港施設利用料
- (7) 日本国内におけるご自宅から発着空港までの交通費・宿泊費
- (8) 旅行日誌中の空港税(日本国内旅行税を含む、但し、空港税等を含んでいる事が表記されているコースを除きます)
- (9) 運送機関等の積り付加運賃・料金

### 6. 旅行契約の解除・払戻

お客様は次に定める取消料をお支払いいただく事により、いつでも旅行契約を解除する事ができます。契約解除の日 取消料(お一人様)

旅行開始日がピーク時の旅行で、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって40日目にあたる日以降 旅行代金10% (最高50,000円まで)

旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目にあたる日以降3日目にあたる日まで 旅行代金が30万円以上………50,000円  
旅行代金が15万円以上30万円未満………50,000円  
旅行代金が10万円以上15万円未満………40,000円  
旅行代金が10万円未満………旅行代金の30%

旅行開始日の前々日～当日 旅行代金の100%

旅行開始後の帰郷または無運送不参加 旅行代金の100%

注「ピーク時」とは、4月27日～5月8日、7月20日～8月31日、12月20日～1月7日を言います。

7. 当社は別途定める契約内容の重要な変更が生じた場合は、旅行代金に一定の率を定めた変更保証金を支払います。詳

解しは、別途交付する詳細旅行条件書でお読みください。

### 8. 旅行条件・旅行代金の基準

この旅行条件は2012年4月1日を基準としています。また旅行代金は2012年4月発効のIT運賃及び2011年10月1日現在有効な普通航空運賃、適用規制に基づいて算出しています。

### 9. 旅費管理

当社は、天災地変、戦争、暴動、運送・宿泊機関等の旅行サービス提供の中止、官公署の命令、自前の旅行計画によらない運送サービスの提供その他の当社の責任としない事由が生じた場合において、旅行の安全かつ円滑な実施を図るため必要と認めるときは、旅行前にからご通知や旅行中止の事由が明らかでないものである運出及び加算事由との因果関係を説明して、旅行日誌、旅行サービスの内容その他の契約内容を変更することがあります。ただし、緊急の場合において、やむを得ないときは、変更後に説明します。

### 10. 個人情報取扱

旅お申し込みの際に提出された、申込書に記載された個人情報について、お客様のご連絡に利用させていただきます。お客様がお申し込み頂いた旅行において運送・宿泊機関等の提供サービスが、及びそれらのサービスを実施するための手続に必要範囲内で利用させていただきます。この結果お客様より良い旅行商品やサービスを提供するために、新しい旅行商品やキャンペーン情報等のご案内、アンケートや旅行参加後のご感想提供のお問い合わせの作成等にお客様の個人情報を利用して頂く事があります。

### ● 海外危険情報・衛生情報

該国(国または地域)によっては外務省危険情報等の、安全・衛生関係の情報が公表されている場合がございます。お申し込みの際は、旅行取扱店または外務省海外安全情報センター(TEL:03-5601-9182)または(FAX:0570-0-2330)、外務省海外安全ホームページ(<http://www.anzen.mofa.go.jp/>)、衛生情報については厚生労働省健康相談情報ホームページ(<http://www.forth.go.jp/>)でご確認いただけます。

● 旅行取扱管理者とはお客様の旅行を取扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行契約に關し、担当者からの説明にご不明な点があれば、ご遠慮なく記載の旅行取扱管理者にお尋ね下さい。

旅行お申込み先：日中平和観光(株)横浜支店(観光庁長官登録旅行業 第79号)

〒231-0015 神奈川県横浜市中区尾上町6-84 京浜ビル1階

TEL 045-671-6377 FAX 045-671-6109

担当:手塚・今野